

《第5回 ICDアワード受賞者》

第5回ICDアワードを受賞いたしました



日本大学歯学部

行 田 亘 那

この度は第5回ICDアワードを賜りましたこと大変
光栄に思います。私は今年の3月に日本大学歯学部を
卒業し、現在は日本大学歯学部附属歯科病院にて研修
歯科医として勤務しております。

私は第4学年から第5学年にかけての約1年
間、日本大学歯学部保存学教室修復学講座の宮崎
先生、高見澤先生、柴崎先生のご指導の元、「フッ
化スズ含有歯磨剤の根面齲蝕予防効果」“Effect of
toothpaste containing stannous fluoride on root
caries prevention”というテーマで研究を行い、ス
チューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム
(SCRIP) 日本代表選抜大会にて大学代表として研究
結果を発表いたしました。

今回の研究では、フッ化スズ含有歯磨剤、フッ化ナ
トリウム含有歯磨剤および精製水を用いて、1日2
回、1ヶ月間ブラッシングを行い、超音波透過法と
ヌーブ硬さ試験から象牙質に生じた質的变化を経時的

に求めました。いずれのブラッシング条件において
も試片を伝搬する音速に有意差は認められなかったも
の、試験終了時ではフッ化スズ含有歯磨剤を用いて
ブラッシングを行った試片が有意に高いヌーブ硬さを
示しました。またSEM観察においては、歯磨剤を使用
した試片では結晶物による象牙細管の封鎖が確認さ
れ、本実験の結果からフッ化スズ含有歯磨剤の有する
根面齲蝕予防効果は、フッ化ナトリウム含有歯磨剤と
同等以上の効果を示す可能性が示唆されました。

上位入賞とはなりませんでした。学生ながら研究
をして発表するという貴重な経験をさせていただいた
だけでなく、英語で発表を行ったことで国際的に活躍
する歯科医師を志すきっかけとなりました。

改めまして本受賞に際し、修復学講座の先生方をは
じめ、多くの方々に知見をご教示いただきましたこと
心より御礼申し上げます。



表彰式にて